

京都精華大学・大学院 卒業式・学位授与式

【日程】 2025年3月20日（木）9：00AM 開場 / 10：00AM 開式

【会場】 京都精華大学 体育館 ※同伴者は別会場でのご参加となります。

【プログラム】

① 卒業式・学位授与式
10:00AM～11:30AM

② コース・専攻別集会/学位記授与
11:40AM（式典終了後）～ 順次

開 式	司会 教務部長 <small>おんちのりお</small> 恩地 典雄
学位記授与	各学部代表・各研究科代表
式 辞	学長 <small>さわだまさと</small> 澤田 昌人
祝 辞	同窓会「木野会」会長 <small>ながいとしゆき</small> 永井 利行
卒業生の言葉	学部代表・研究科代表
退職教員紹介	退職教員花束贈呈
蛍の光斉唱	奏楽 京都精華大学吹奏楽部
閉 式	※閉式後、同会場で卒業・修了発表展の表彰を行います。

各集会場にて全卒業生への学位記授与を行いますので、卒業生・修了生は必ずご参加ください。会場は学部・研究科・専攻によって異なりますので、中面の「コース・専攻別集会場一覧」をご確認ください。

開始時刻は会場により前後することがあります。終了時刻は会場の人数等によって異なります。

集会終了後、各学科・研究科・専攻によって茶話会（任意参加）等が行われることがあります。



本学での学びの集大成である卒業・修了発表展が、2025年2月12日～16日にかけて開催されました。本展覧会の全受賞作品・論文は最終ページに掲載されています。

全受賞作品の紹介および展覧会の全体レポートは、以下各QRコードから確認いただけます。



受賞作品紹介



展覧会レポート

●学位記授与 代表者一覧

< 学士課程 >

国際文化学部	佐藤 歩
メディア表現学部	藤田 麟太郎
芸術学部	森本 菜南
デザイン学部	山田 珠奈
人間環境デザインプログラム	武田 弥々
マンガ学部	JING YARAN

< 博士前期課程・修士課程 >

芸術研究科	松本 ことみ
デザイン研究科	MAO HONGYI
マンガ研究科	MASUNTHASUWAN SUPAKARN
人文学研究科	LIU CHANGNA

< 博士後期課程 >

芸術研究科	WOOD WILLIAM Z
-------	----------------

●卒業生代表（卒業生の言葉）

学部代表	デザイン学部 ビジュアルデザイン学科 グラフィックデザインコース 西池 陽麻
研究科代表	マンガ研究科 博士前期課程 マンガ専攻 YIP CHI CHING

●蛍の光 斉唱

♩=80

ほたるのひかり まど のゆき ふみよむ つきひ 重ねつつ いつしか年も すぎの戸を 開けてぞ今朝は 別れゆく

みよむつき ひかさ ねつつ い

つしかとし もすぎ のとを あ

けてそけ さはわかれゆく

(作詞) 稲垣 千穎

スコットランド民謡

1. ほたるの^{ひかり}光^{まど} 窓の^{ゆき}雪 ふみよむ^{つきひ}月日^{かさ} 重ねつつ いつしか年も^{とし} すぎの^と戸を^あ 開けてぞ今朝は^け別れ^まゆく
2. 止まるもゆくも^{かぎ}限り^りとて かたみに^{おも}思^うちよろずの^{こころ}心^{のはし}のはしを一言に^{ひとごと} 幸^{さき}くとばかり^{うた}歌^うなり

●コース・専攻別集会場一覧

※卒業・修了者は式終了後各会場に移動し、必ずご参加ください。

学部	学科	専攻・コース	会場
国際文化	人文	文学,歴史	清風館 C-102
		社会,日本文化	清風館 C-103
	グローバルスタディーズ	全専攻	黎明館 L-202
メディア表現	メディア表現	全専攻	黎明館 L-001, L-002
芸術	造形	洋画	7号館 7-31
		日本画	5号館 5B-1
		立体造形	7号館 7-1
		陶芸	風光館 F-122
		テキスタイル	光彩館 K-202
		版画	対峰館 T-208
		映像	対峰館 T-318
デザイン	イラスト	イラスト	流溪館 R-201
	ビジュアルデザイン	グラフィックデザイン	対峰館 T-419
		デジタルクリエイション	対峰館 T-422
	プロダクトデザイン	プロダクトコミュニケーション	風光館 F-135
		ライフクリエイション	風光館 F-311
		ファッション	友愛館 2階実習室
	建築	建築	風光館 F-134
		人間環境デザイン	愛智館 A-101
マンガ	マンガ	カートゥーン	対峰館 T-401
		ストーリーマンガ	自在館 Z-306
		新世代マンガ	清風館 C-001
		キャラクターデザイン	本館 H-302
	アニメーション	アニメーション	春秋館 S-101
ポピュラーカルチャー	ポピュラーカルチャー	音楽,ファッション	友愛館 Y-005
人文	総合人文	文学,歴史	清風館 C-102
		社会	清風館 C-103

研究科	対象	会場
人文学	全員	学部各分野と同会場
芸術	実技系	学部各分野と同会場
デザイン	実技系※VD以外	学部各分野と同会場
	実技系※VDのみ	自在館 Z-002A
マンガ	全員	対峰館 T-112

●京都精華大学展 2025 卒業・修了発表展 受賞者一覧

【学長賞】

受賞者・作品/論文タイトル	学長コメント
国際文化学部グローバルスタディーズ学科 雑喉 萌 「アメリカにおける中等教育における課外活動と大学進学への影響に関する研究ーカリフォルニア州の事例より」	長期フィールドワークでのインタビューや文献資料の渉猟によって、仮説を綿密に検証し説得力のある結論を導き出した点を高く評価しました。さらに自身の立論の弱点も客観的に把握して指摘するなど、誠実で成熟した論考を展開している点も好感が持てます。
芸術学部日本画専攻 北村 友海 「静けさのなかに」	大きな迫力のある画面で、丁寧に描き込まれています。背景の森では何かが蠢いているようにも見えます。屋久島における生と死が織りなす永遠の営みをありのままに捉えようと、精神を張りつめて写生した気配が伝わってきます。画家の胆力と気力に感動しました。
マンガ学部ストーリーマンガコース 女屋 玲雄 「無題 2024」	短い作品にも関わらず、深い世界観に取り組む志の高さを感じました。絵の上手さとコマ割りの巧さのみならず、ストーリーにいくつものひねりを盛り込み、物語の中心人物も変化するなど、展開の妙に舌を巻きました。マンガ表現が持つ豊かな可能性を感じました。

【学長奨励賞】

受賞者・作品タイトル	学長コメント
デザイン学部 イラストコース JEON GAHEUN 「私の井」	作者の身の回りの題材を愛着を持って深く観察しています。独特な造形、工夫された色彩構成、糸で縫われたような輪郭などを組み合わせ、心地よいリズムを感じさせる独自のスタイルを創造した点が高く評価できます。作者のセンスに感銘を受けました。
デザイン学部 建築コース 和田 純 「『私がN家に乗っ取るように』被災/成行/Relive」	「令和6年能登半島地震」で被災した祖父母の家を、祖父母が住み続けることができるように修繕や改築の計画を提案した作品です。被災した場所で暮らすことを援助するという「建築コース」の学びの新たな可能性を示していると思いました。
マンガ研究科 YIP CHI CHING 「浮遊の味」	香港出身者を主題としていますが、内容のほとんどは現代世界の各所で生起している問題に共通したもので、普遍的なテーマを扱ったマンガでもあります。特筆すべきは、「味」を取り上げることでより登場人物の違和感や痛みを、観念的ではなく生理的に伝えることに成功していることです。

【理事長賞】

受賞者・作品タイトル	理事長コメント
メディア表現学部 メディア情報専攻 内田 柊 / 川崎 蒼生 / 西本 丈之助 / 吉岡 航汰 「星を耕すものたち-Plowing a Planet-」	確かな理論と丹念な調査に基づき、豊かなアイデアと先端のテクノロジーを駆使して、社会課題解決に取り組む。初の卒業展を迎えたメディア表現学部から、これほど高度な共同研究成果が出たことを誇らしく思います。
デザイン学部 ライフクリエイションコース 竹下 愛華 「F×SOAP」	目に鮮やかで触って楽しく、生き物や環境問題への興味を喚起する。見事にデザイン思考を体現した出来映えに感服しました。細部へのこだわりがリアリティを宿し、カエルたちの歓喜の歌が今にも聞こえてきそうです。
芸術研究科 三木 梨々花 「あれもこれもいるー！！」	純粹ゆえに恐ろしい子どもたちの「野生」が、芸術活動を支える人間の「本性」に通じることを実感しました。表現内容と素材選びの組み合わせも絶妙。その表情や身振りを見つめているうちに強く心が揺さぶられました。

【木野会賞】

受賞者・作品/論文タイトル
国際文化学部 文学専攻 塩畑 奈緒 「平安時代の『鳥の涙』考」
メディア表現学部 音楽表現専攻 高井 勇寿 (アーティスト名/猫背) 「ソナタは美しい。」
芸術学部 陶芸専攻 ZHAN GE 「神使II」
デザイン学部 プロダクトコミュニケーションコース 松尾 晃宏 「Fit in Living」
マンガ学部 ストーリーマンガコース 鈴木 皓平 「ドキドキ☆敏感学校」